

ちば県議会だより

一般質問

質問項目は、紙面の都合上、一人四項目まで掲載しています。その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。

六月二十日(水)



共産党 加藤 英雄 議員 (柏市)

知事の政治姿勢(消費税増税) 雇用と暮らしを守る問題 内部被ばくから子どもを守る取り組み 震災被災者の仮設住宅と復興住宅



自民党 渡辺 芳邦 議員 (木更津市)

IR(統合リゾート) 木更津市金田地区 国の基幹的広域防災拠点 津波対策



みんなの党 水野 文也 議員 (市川市)

人件費 外環の周辺整備 放射線児童クラブ 仕組み債



自民党 瀧田 敏幸 議員 (印西市)

千葉ニュータウン事業の収束 北総鉄道 放射性物質を含む焼却灰の一時

保管 総合防災拠点



民主党 高橋 浩 議員 (木更津市)

国家公務員給与削減後の県職員給与 子ども医療費助成事業の拡大 アクアライン普通車八百円恒久化 農地・水保全管理支払交付金事業



自民党 江野澤 吉克 議員 (袖ヶ浦市)

農業問題 道路問題 プレジャーボートの不法係留対策 県有地



自民党 實川 隆 議員 (山武郡)

PCB廃棄物の処理 成田空港 震災対策 農林漁業問題



自民党 内田 悦嗣 議員 (浦安市)

震災対策 放射線問題 難病対策 企業庁問題



自民党 松下 浩明 議員 (山武市)

高齢者虐待対策と山武地域の医療問題

道路問題 観光事業対策 子どもの読書活動



民主党 湯浅 和子 議員 (松戸市)

放射能と内部被曝 男女共同参画の推進(政策決定の場に女性を) 東京外かく環状道路の環境問題 教育問題(少人数学級)



自民党 村上 純丈 議員 (習志野市)

震災対策 危機管理体制 ひつたり防止対策事業 県民の日事業



自民党 小池 正昭 議員 (成田市)

成田国際空港 道路行政 農業問題 公設卸売市場



公明党 塚定 良治 議員 (市原市)

災害に強い県土(国土)づくり 健康福祉センター 交通事故等による後遺症問題 中房総観光の振興に向けて



自民党 坂下 しげき 議員 (市川市)

県民が望む政策を実行するため

の財源確保 法令遵守 県民の命、生活を守る政策



民主党 石井 敏雄 議員 (八千代市)

里山条例推進と緑を守る仕組みづくり 農林総研成果と普及指導員の役割 高齢者の孤立化防止へ市町村支援 県道船橋印西線八千代宗像線進捗



自民党 武田 正光 議員 (流山市)

小児救命集中治療ネットワーク 放射線児童クラブ 生活保護からの脱却支援

振り込め詐欺犯罪の防止



自民党 秋山 光章 議員 (館山市)

道路問題 南房パラダイス 農業後継者対策 農業問題(放射性物質について)



市民ネット・社民・無所属 藤原 政夫 議員 (鎌ヶ谷市)

知事の政治姿勢 生物多様性と三番瀬 真間川流域整備計画における大柏川第一調節池

強度行動障害者の地域移行



自民党 斉藤 守 議員 (船橋市)

高等学校における教科書採択 子どもを産み、育てる県日本一を目標として 家族再生 道路問題



自民党 宍倉 登 議員 (千葉市花見川区)

幕張新都心 県営水道 コンパクトなまちづくりの推進 県有資産の有効活用

6月定例県議会 知事あいさつ

県管理施設に係る放射性物質の除染について申し上げます。4月に「千葉県放射性物質除染実施プラン」を公表しました。除染対象は、県が管理する施設等で、毎時0.23マイクロシーベルト以上の空間放射線量が計測された施設のほか、未測定でも周辺の測定値から推測されるものを含んでいます。子どもの生活環境を重視し、県民の健康不安を払拭していきます。

県産農林水産物の放射性物質のモニタリング検査について申し上げます。県では、4月以降「食品中の放射性物質の新たな基準値」に対応し、主要産地などでサンプリング点数を増やすなど、検査体制の強化を図ったところです。検査結果は速やかに公表し、その原因を究明し、対応策を農家に示しています。今後も、消費者に安心していただけるよう、県産農林水産物のイメージアップを図っていきます。

千葉県地域防災計画の修正について申し上げます。東日本大震災での教訓を本県の防災対策に生かすため、今般、修正案を作成しました。「命を守る」、「生き残る」ための対策を最優先とした、自らを守る「自助」、助け合ってお互いを守る「共助」、これらを支える国・県・市町村による「公助」が一体となり、地域防災力の向上を図っていきます。

また、津波対策強化のため、「震災編」を「地震・津波編」に再編し、総合的な津波対策を推進します。さらに、ライフラインなどの液状化対策や支援物資の供給体制の整備、帰宅困難者対策、放射性物質事故対策などを進めます。「避難のための津波浸水予想図」と「液状化しやすいマップ」を公表しました。「津波警報の際は、どこまで避難したらいいか」、「自宅周辺が、どのくらいの震度で液状化しやすいのか」等の、県民の疑問に答え、具体的な防災対策に結び付くよう工夫しました。今後も、市町村と連携し、防災対策に全力で取り組んでいきます。

本県の人口減少への対応について申し上げます。本県の人口は、昨年1年間で約1万人減少し、本年に入っても約7千人減となっています。その要因を分析するため、「千葉県人口動態分析検討会議」を設置しました。この結果をもとに、本格的な人口減少社会の到来に向けて、進むべき方向性を見極め、「暮らし満足度日本一」を実感できる千葉県の実現に、全力で取り組んでいきます。



千葉県が持つポテンシャルを一層活用した取組について申し上げます。

成田空港のポテンシャルを最大限活用する取り組みとして、第3回「グレードアップ・『ナリタ』活用戦略会議」を開催しました。IRの導入検討調査や国内LCCの就航予定など成田空港を取り巻く環境は活発化しており、今後、有識者のご意見を踏まえ、提言をまとめていきます。

また、東関東自動車道館山線、木更津南ジャンクションから富津竹岡インターチェンジ間の4車線化事業が決定しました。4車線化が、本県観光の振興や南房総地域の活性化に寄与するものと期待しています。

さらに、木更津に首都圏最大級のアウトレットモールがオープンし、首都圏をはじめ、国内外から多くの来客と、約2千人もの新規雇用が創出されるなど、大きな経済波及効果をもたらしています。

県では、魅力的な観光地づくりを引き続き積極的に進めていきます。

「ちばアクアラインマラソン」について、申し上げます。

大会には国内外から2万7千人を越す応募があり、抽選で参加者を決定する予定です。当日は、沿道でのパフォーマンスや、ゴールでの千葉県の物産紹介など、アクアラインをはじめとする本県の魅力を県内外にアピールしていきます。

海外出張について報告します。

5月末から、ドイツ連邦共和国を訪問しました。デュッセルドルフ市では市長に、東日本大震災の支援へのお礼を県民を代表して申し上げました。また、「日本デー」では、千葉の魅力とポテンシャルをPRするなど、意見交換や視察を通して得たことを、今後の千葉県の観光振興や地域づくりに生かしていきます。

そのほか、議案の概要説明がありました。

千葉県議会ホームページ

千葉県議会ホームページで動画配信 その他、県議会情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

主な掲載内容

- 議会議員の紹介 ○傍聴・見学
○インターネット中継(ライブ・録画)
本会議及び予算委員会(直近2年分視聴可)
○会議録検索 ○会議の概要
○議会図書室の利用案内



〈ホームページアドレス〉
http://www.pref.chiba.lg.jp/gikai/index.html

または、検索サイトで 千葉県議会 を 検索 してください。